

FUJITSU Workstation CELSIUS

CELSIUS W550

BIOS セットアップメニュー 一覧

インテル、Intel および インテル Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.2)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。 また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.7)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.9)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.10)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.11)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.12)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language)
	システム日付
	システム時刻
詳細	「シリアルポートコンソールリダイレクション設定」配下の全項目
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定
	起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する (再起動)
	変更を保存せずに終了する (再起動)
	変更を保存して終了する (電源OFF)

メインメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
コンプライアンス	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS 版数	
BIOS 日付	
型名	
製造番号	
カスタムメイド番号	
UUID	
LAN デバイス	
LAN 1 MAC Address	
CPU 詳細	
CPU 名	
メモリ詳細	
メモリ容量 / 周波数	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHA 3	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHA 1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHB 4	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHB 2	1MB=1024 ² バイト換算
Open Source Software Licence Information	
言語 (Language)	
☐ English ☒ 日本語	

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
システム日付 01/01/1998～12/31/2100	・【Tab】キー／【Enter】キー … 右の項目に移動 ・ 数字キーで入力 ・ Windows 10／Windows 8.1 では、OSが自動的に変更する場合があります。
システム時刻 00：00：00～23：59：59	・【Tab】キー／【Enter】キー … 右の項目に移動 ・ 数字キーで入力
キーボードレイアウト ☐ English(US) ☐ Spanish ☐ French ☐ Brazilian ☐ Dutch ☐ German ☐ Italian ☐ Swedish ☐ Danish ☐ Finnish ☐ Norwegian ☐ Russian ☒ 日本語 ☐ Korean ☐ Chinese	BIOSパスワードを設定している場合は設定不可
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
オンボードデバイス設定	
内蔵LANデバイス ☒ 使用する ☐ 使用しない	
オーディオコントローラ ☒ 使用する ☐ 使用しない	
PCI Subsystem設定	
PCI Express Slot 1 ☒ 使用する ☐ 使用しない	
Slot 1 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2 ☐ Gen3	
PCI Express Slot 2 ☒ 使用する ☐ 使用しない	
Slot 2 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2 ☐ Gen3	
PCI Express Slot 3 ☒ 使用する ☐ 使用しない	
Slot 3 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2 ☐ Gen3	
PCI Express Slot 4 ☒ 使用する ☐ 使用しない	
Slot 4 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2 ☐ Gen3	
CPU設定	
HTテクノロジー ☐ 使用しない ☒ 使用する	対応CPU搭載時のみ設定可能
アクティブコア Core i3の場合 ☒ 全て／ ☐ 1 Xeon E3の場合 ☒ 全て／ ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	※注2
VT-d ■使用しない □使用する	※注2
TXT設定 ■使用しない □使用する	対応CPU搭載時に設定可能 ※注1 ※注2 ※BIOS版数が「R1.16.0」以降で表示されます。
SW Guard Extentions (SGX) ■使用しない □使用する □ソフトウェア制御	※注1 ※BIOS版数が「R1.16.0」以降で表示されます。
ドライブ設定	
SATA Port 0	
Port 0 □使用しない ■使用する	
SATA Port 1	
Port 1 □使用しない ■使用する	
SATA Port 2	
Port 2 □使用しない ■使用する	
SATA Port 3	
Port 3 □使用しない ■使用する	
SATA Port 4	
Port 4 □使用しない ■使用する	
SATA Port 5	
Port 5 □使用しない ■使用する	
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール □使用しない ■使用する	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
TPM（セキュリティチップ）設定	
TPM（セキュリティチップ）設定	TPM 1.2の場合
セキュリティチップ □無効にする ■有効にする	
TPM状態の変更 ■無効にする □有効にする	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。 ・Windows 10/Windows 8.1の場合、Windowsのセットアップ後の再起動時に「有効にする」に設定されます。
TPM状態の変更内容 ■変更しない □Enable Take Ownership □Disable Take Ownership □クリアする	・「セキュリティチップ」が「有効にする」かつ「TPM状態の変更」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
現在のTPMの状態	
TPM Enabled Status	「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ表示
TPM Active Status	「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ表示
TPM Owner Status	「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ表示
TPM（セキュリティチップ）設定	
TPM（セキュリティチップ）設定	TPM 2.0の場合
セキュリティチップ □無効にする ■有効にする	
TPM状態の変更内容 ■変更しない □クリアする	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
ハッシュポリシー ■Sha-1 □Sha-2	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。 ※注3

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
USB設定	接続されているUSBデバイスが表示されます。
USBレガシーサポート ■使用する □使用しない □自動	
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ■全て有効 □全て無効 □前面と内部のみ有効 □背面と内部のみ有効 □内部のみ有効 □使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ■全てのデバイス □キーボード/マウスのみ □ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能
System Management	
温度	
CPU	・温度センサー（CPU内蔵）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Ambient	・温度センサー（Ambient）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Core	・温度センサー（Core）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Teutates	・温度センサー（Teutates）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Memory	・温度センサー（Memory）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Graphics	・温度センサー（Graphics）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
CPU-M	・温度センサー（CPU内蔵）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。 ※BIOS版数が「R1.12.0」以降で表示されます。
Core2	・温度センサー（Core2）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
FAN	
CPU	・CPU FANの現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
SYS1	・FRONT FANの現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
SYS2	・2nd HDD CAGE FANの現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
PSU	・PSU FAN（電源ユニットに搭載）の現在の状態 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
シリアル/パラレルポート設定	
シリアルポート1設定	
シリアルポート □使用しない ■使用する	
デバイス設定	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示
I/Oアドレスと割り込み ■自動 □IO=3F8h; IRQ4; □IO=3F8h; IRQ3,4,5,6,7,9,10,11,12; □IO=2F8h; IRQ3,4,5,6,7,9,10,11,12; □IO=3E8h; IRQ3,4,5,6,7,9,10,11,12; □IO=2E8h; IRQ3,4,5,6,7,9,10,11,12;	「シリアルポート」が「使用する」時のみ設定可能
パラレルポート設定	パラレルポート搭載機種のみ表示
パラレルポート □使用しない ■使用する	
デバイス設定	「パラレルポート」が「使用する」時のみ表示
モード ■STD Printer Mode □SPP Mode □EPP-1.9 and SPP Mode □EPP-1.7 and SPP Mode	「パラレルポート」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
シリアルポートコンソール リダイレクション設定	
コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	COM0に対するコンソールリダイレクションに関する 設定です
コンソールリダイレクション設定	
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ □VT-UTF8 ■ANSI	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Bits per second □9600 □19200 □38400 □57600 ■115200	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Data Bits □7 ■8	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Parity ■None □Even □Odd □Mark □Space	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Stop Bits ■1 □2	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
VT-UTF8 Combo Key Support □使用しない ■使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Recorder Mode ■使用しない □使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Resolution 100x31 ■使用しない □使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Legacy OS Redirection Resolution ■80x24 □80x25	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
Putty KeyPad ■VT100 □LINUX □XTERM6 □SCO □ESCNC □VT400	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Redirection After BIOS POST ■Always Enable □BootLoader	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時のみ 設定可能
AMT設定	
ME版数	
Intel AMT BIOS Extention □使用しない ■使用する	※BIOS版数が「R1.12.0」以降で表示されます。
AMT USB プロビジョニング □使用しない ■使用する	※BIOS版数が「R1.12.0」以降で表示されます。
AMT/ME設定のクリア ■使用しない □使用する	
MEセットアップ ■Normal □Enter MEBx Setup	
ネットワークスタック	
ネットワークスタック □使用しない □使用する	・ Windows 10/Windows 8.1の場合「使用する」、 Windows 7の場合「使用しない」に設定されていま す。 ・ 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しな い」に設定されます。
IPv4環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPv6環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ設定	
プライマリディスプレイ ■自動 □内蔵ビデオ □PCI Express for Graphics (PEG) □PCI Express (PCIe)	
内蔵ビデオ ■自動 □使用しない □使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) Ethernet Connection I219-LM	・ オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです。 ・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Broadcom Gigabit Ethernet BCM5761	・ カスタムメイドオプションの LAN カードのオプションROMに関するサブメニューです。 ・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1

注1： 本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

注2： 本ワークステーションにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

注3： 本設定を変更すると、セキュリティチップで保護されたデータなどは利用できなくなります。本設定を変更する前に保護を解除してください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 □毎回 □最初のみ ■使用しない	・ 管理者用パスワードを設定時に設定可能 ・ 毎回…本ワークステーションの毎起動時に、パスワード入力を求める ・ 最初のみ…本ワークステーションの電源を入れた際にのみ、パスワード入力を求める ・ 使用しない…本ワークステーションの起動時に、パスワード入力を求めない ・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
自動ウェイクアップ時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	・ 管理者用パスワードを設定時に設定可能 ・ 使用しない…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力を求める ・ 使用する…自動ウェイクアップ時での起動時に、パスワード入力を求めない ・ ハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません
システムファームウェア更新機能 □使用しない □使用する(制限付き) ■使用する	
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	・ ハードディスクパスワードを設定時のみ設定可能 ・ 使用する…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める ・ 使用しない…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力を求めない ・ 再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はなし ・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
[ハードディスクドライブ名]	・ ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示 ・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
	Security Enabled	設定状況を表示
	Security Locked	設定状況を表示
	Security Frozen	設定状況を表示
	ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
	マスターパスワードの状態	設定状況を表示
	ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。
セキュアブート設定		
署名情報の保護		・ 設定状態を表示 ・ 「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。
セキュアブート		・ 設定状態を表示 ・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。
Vendor Keys		・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時の設定状態を表示 ※「セキュアブート機能」が「使用しない」に設定されているときは、次のように表示されます。 ・ BIOS版数が「R1.20.0」以降の場合、「使用しない」 ・ BIOS版数が「R1.20.0」より前の場合、「使用する」
セキュアブート機能 □使用しない □使用する		・ ご購入時はWindows 10／Windows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 ・ 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。 ・ 本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更されます。必要に応じて起動順位を設定し直してください。 ※注1 ※注2
署名情報設定 ■標準 □カスタム		

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
署名情報の管理		
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化		「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除		「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key		
Set New Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key		
Set New Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signatures		
Set New Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signatures		
Set New Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized SignaturesTimeStamps		
Set New Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key		「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）およびWindows 8.1（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注2：Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

Windows 8.1のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8.1を起動します。
- 2 【】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
AC通電再開時の動作 ☐ 電源OFF ☐ 電源ON ☐ 自動 ☒ 使用しない	・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、Wolなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注1
PC-ディスプレイ電源連動機能 ☐ 使用しない ☐ 電源ONのみ ☒ 使用する	設定変更は再起動後に有効
待機時の省電力 ☐ 使用しない ☒ 使用する	設定変更は再起動後に有効
ウェイクアップ設定	
LAN ☒ 使用しない ☐ 使用する	・「待機時の省電力」が「使用しない」時のみ設定可能 ・設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注4 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。
LANによるウェイクアップ後の起動 ☒ 起動順位に従う ☐ ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能
時刻	
時刻 ☒ 使用しない ☐ 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 ※注5
時 0～23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
分 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
モード ☐ 毎週 ☒ 毎日 ☐ 毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
火曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 ☐ 使用する ☒ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1～31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能

- 注1：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本ワークステーションの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本ワークステーションの電源が投入されることがあります。
- 注2：Windows 10およびWindows 8.1の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。
- 注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本ワークステーションの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。
- 注4：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注5：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

イベントログメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定 ☐使用しない ☒使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 ☒いいえ ☐次回起動時に消去します ☐毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
イベントログフル ☒何もしない ☐すぐに消去する	
イベントログの表示	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

起動メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 ☒ On ☐ Off	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
起動エラー時の動作 ☐ 起動を続ける ☒ キー押下まで待つ	※注1
キーボードエラー検出 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
UEFI起動デバイス追加時の優先順位 ☐ 標準 ☒ 最上位 ☐ 最下位	
起動メニュー ☐ 使用しない ☒ 使用する	
リムーバブルメディアからの起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	- OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n	nは起動の順位を示す。 - Windows 10／Windows 8.1の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P0: [HDDデバイス名]: Windows Boot Manager #2: UEFI: IPv4 [LANデバイス名]^{注3} #3: UEFI: IPv6 [LANデバイス名]^{注3} - Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P0: [HDDデバイス名] #2: P5: [CD/DVDドライブ名] #3: [LANデバイス名] - カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。 「CD/DVDドライブ」はCD/DVDデバイスが接続されている場合に表示されます。 「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 - UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 - 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 - UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

注3：LANケーブルが接続されている場合に表示されます。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源 OFF）	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語 (Language) ・システム日付 ・システム時刻 ・キーボードレイアウト ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・起動デバイスの優先順位 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
強制起動	
起動デバイス名	